

平成20年2月21日

報道機関各位

熊本大学企画部企画課広報室

日独国際ワークショップ「日本とドイツの戦後史」を開催

熊本大学文学では、この度、ドイツから3名の日本研究者（エアフルト大学、ボン大学、ドイツ-日本文化研究所）を招待し、日独の戦後史についてのワークショップを下記のとおり開催します。前回の開催は、平成18年に本学の交流協定校でもあるフランスのボルドー第3大学から講師を招待して行いました。前回のワークショップは全てフランス語で行いましたが、今回はより多くの方に参加していただくために、日本語でのワークショップを予定しています。

つきましては、広く一般の方にお知らせしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

【開催日】平成20年2月27日（水）～28日（木）

【場 所】熊本大学 文・法学部A3教室（黒髪北地区）

【対象者】どなたでも

【主 催】熊本大学文学部文化接触研究会

【プログラム】

[第1日] 27日（水）13:00～17:00（12:30受付開始）

13:00～13:10 開会の挨拶 大熊 薫 熊本大学文学部長（予定）

13:10～17:00 ワークショップ（発表会・パネルディスカッション・質疑応答）

18:00～20:30 懇親会（会費3,000円）

[第2日] 28日（木）10:30～16:50

10:30～12:00 五高記念館見学

13:00～16:50 ワークショップ（発表会・パネルディスカッション・質疑応答）

ワークショップにおける発表と質疑は全て日本語で行います。

参加費無料、申込みは不要です。

詳細は、熊本大学ホームページに掲載しています。 <http://www.kumamoto-u.ac.jp/>

～お問い合わせ～

熊本大学文学部文学科 教授 杉谷 恭一

E-mail: message@jpo.kumamoto-u.ac.jp